まほろば秦野通信

令和5年9月12日

	Ţ.,
タイトル	秦野市と横浜銀行の連携事業 本町中学校で「金融教育」の授業を実施します
When (いつ)	9月15日(金曜日) 5校時(13:35~14:25)
	※取材をご希望される場合は、9月13日(水曜日)までに教育研究所
	へご連絡ください。
Where	本町中学校 1棟3階第3相談室(旧パソコン室)
(どこで)	(所在地:秦野市富士見町1-1)
W h o (だれが)	【受講者】本町中学校 3年1組、2組(教科:社会科)
	【講 師】横浜銀行 地域戦略統括部 橋本 長明 氏、
	星訓子氏
What	秦野市と横浜銀行の「包括連携に関する協定」に基づく連携事
(なにを)	業の一環で、横浜銀行社員が「金融教育」の授業を実施します。
How	横浜銀行オリジナルの動画教材や小遣い帳を活用しながら、3
(どのように)	年1組と2組が合同で「金銭管理」について学びます。
Why (なぜ)	秦野市では、地域や民間企業と協働し、新たな学びのスタイル
	の構築を目指しており、各校の主体性を引き出すとともに、教職
	員と指導主事が協働的に取り組む「新たな学びプロジェクト」を
	推進しています。
	今回の授業は、協定の連携項目である「次代を担う人材の育成
	に関すること」の具体的な取り組みとして、子供たちの金融リテ
	ラシー向上を目的に実施するものです。
過去の実績	・秦野市においては初めての取り組み ・令和5年3月30日に「包括連携に関する協定」を締結
	・ 予和 5 年 3 月 3 0 日に「包括連携に関する協定」を締結 【連携項目】
	【連携項目】 (1) 地域経済の活性化に関すること。
	(2) デジタル化の推進に関すること。
	(2) プラグル化の推進に関すること。 (3) カーボンニュートラルの推進に関すること。
	(4) 次代を担う人材の育成に関すること。
	(4) 次代を担り入材の自成に関すること。 (5) 前各号のほか、地域社会の持続可能な発展とにぎわいの
	(3) 前谷方のはか、地域社会の特続可能な発展とにされての 創造に関すること。
	本町中学校での2回目の金融教育(テーマ:資産形成)は、令
今後の取り組み	和6年2月に実施予定です(全2回)。
問い合わせ	◆横浜銀行との協定に関すること
	総合政策課 担当:黒崎 電話:0463(82)5101
	◆授業内容・取材の申し込みに関すること
	教育研究所 担当:相澤 電話:0463(77)1843